

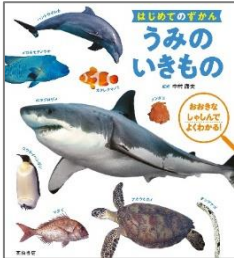
# PRESS RELEASE

報道関係者 各位

高橋書店

2022年6月吉日

『はじめてのずかん うみのいきもの』は、見て読んで、親子で楽しむ水族館。  
イルカやサメ、ペンギンやラッコなどと一緒に海中を冒険しよう。



株式会社高橋書店（本社：東京都豊島区、代表取締役：高橋秀雄）は、2022年5月26日（木）に『はじめてのずかん うみのいきもの』（監修：中村 庸夫）を全国の書店・オンラインストアで発売しました。

「はじめてのずかん」は2021年4月の発刊以降人気のシリーズ。大きな写真や、特徴が一目でわかる説明に加え、深く楽しめる工夫が満載の最新刊です。はじめて言葉を覚える頃から知識を深める頃まで、ワクワクが止まらない！

## POINT① 子どもたちが大好きな水辺と水族館の生き物が迫力・拡大写真で楽しめる。

・日本を代表する海洋写真家が撮った写真を使用。

・魚だけじゃなく多様な海の生き物たちが知れる。

「魚の模様が面白い!」「大きいサメがかっこいい!」など、子どもが夢中になる“見た目のインパクト”や“ワクワクするビジュアル”、“豊富なバラエティ”を重視。

観音開きのページでは水中の世界が楽しくわかる。

生き物の魅力がひとめでわかるアイコン

150種以上掲載



からだの仕組みだけでなく、  
生き物の不思議をより詳しく解説。

## POINT② 特集ページと見開きグラビアページで、海の生き物や世界がもっと知れる。

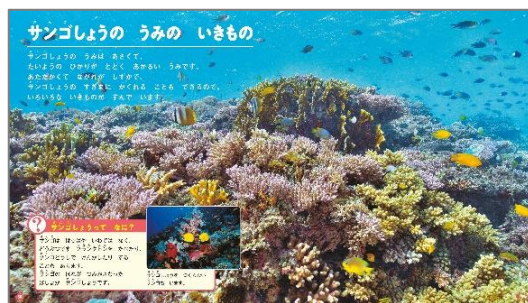
・知識を深める特集ページは、身近なトピックスと絡めて学べる。

・章扉に入れた見開きの海の写真に目が離せない。海と川を行き来する生き物や陸の近くの生き物などにも迫る。

こどもが興味をもつ「海のきれいな青色」「自分とは違う海の中の世界」を存分に楽しめる。お寿司のページは食育にもおすすめ。



↑ 特集ページ



↑ 見開きグラビアページ

『はじめてのずかん うみのいきもの』  
1,320円（税込）、B5変形判、96ページ  
ISBN：978-4-471-10405-4

【監修：中村 庸夫】  
海洋写真家。大学院修了後、北極から南極まで、地球の七つの海を旅しながら写真を撮り続ける。2006年「交通文化賞」、2010年「海洋立国推進功労者表彰」を受賞。写真集や著書は140タイトル以上。海外でも写真集を出版。

【当リリースに関するお問い合わせ先】株式会社 高橋書店 広告・広報部

TEL：03-5957-7061 FAX：03-5957-7079

〒170-6014 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 14F MAIL：k\_koukoku@takahashishoten.co.jp